

# 事業見直し一覧

令和3年1月

総務局行政・情報マネジメント課



# 令和3年度予算編成 事業見直し一覧

本市全体 1,280件 15,932,579千円

## (内訳) 局予算別一覧

(単位:千円)

	令和3年度予算編成	
	件数	見直し効果額
温暖化対策統括本部	8	47,447
政策局	18	48,066
総務局	42	717,993
財政局	19	37,492
国際局	9	57,424
市民局	55	476,946
文化観光局	26	489,587
経済局	40	593,411
こども青少年局	67	1,177,638
健康福祉局	206	2,487,349
医療局	21	108,623
環境創造局	41	50,547
資源循環局	42	669,477
建築局	39	254,548
都市整備局	36	2,467,920
道路局	10	3,685,472
港湾局	42	860,731
消防局	35	493,660
会計室	4	20,117
教育委員会事務局	88	959,241
選挙管理委員会事務局	2	344
人事委員会事務局	4	2,531
監査事務局	1	100
議会局	4	7,823
合計	859	15,714,487

## (内訳) 区予算別一覧

(単位:千円)

	令和3年度予算編成	
	件数	見直し効果額
鶴見区	29	11,511
神奈川区	27	12,729
西区	29	19,710
中区	20	4,131
南区	14	5,565
港南区	20	11,460
保土ヶ谷区	28	10,777
旭区	23	9,558
磯子区	22	9,920
金沢区	22	8,081
港北区	18	5,343
緑区	16	4,224
青葉区	31	17,330
都筑区	24	22,707
戸塚区	26	13,358
栄区	20	20,405
泉区	32	19,010
瀬谷区	20	12,273
合計	421	218,092

## (内訳) 分類別一覧

(単位:千円)

見直し分類	令和3年度予算編成	
	件数	見直し効果額
市役所内部経費	426	1,997,269
民営化・委託化	13	484,868
使用料等	0	0
その他事業等	841	13,450,442
合計	1,280	15,932,579

# 令和3年度予算編成 主な事業見直し一覧

※ 局においては300万円以上、区においては100万円以上の見直しを実施した事業を掲載

## ●温暖化対策統括本部

事業名称	主な見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
水素エネルギー活用推進事業	国の規定により補助金交付額が増加したため。 歳入の増 60千円 補助内容を見直すことで経費を削減した。 補助金の減 ▲18,950千円	19,010	事業等
SDGs未来都市推進プロジェクト事業	プロモーション事業の委託内容を見直したことで経費を削減した。 委託料の減▲3,000千円 区との連携事業3つの内2つが他局との連携に転換し、1つが委託内容を見直したことで経費を削減した。 委託料の減▲2,000千円	12,800	事業等
低炭素型次世代交通推進事業【R2終了事業】	カーシェアリング事業については、電気自動車の普及に向けた一定の成果を上げることができたため、協定期間終了を機に、関係事業者と協議の上、事業を終了した。 事業終了による減 ▲5,864千円	5,864	事業等
国内外地域連携推進事業	外国出張に伴う費用を精査することで、経費を削減した。 外国出張費の減 ▲3,230千円、筆耕翻訳料の減 ▲2,007千円	5,302	事業等

## ●政策局

事業名称	主な見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
男女共同参画センター運営事業	指定管理料について、施設管理等を見直したことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲24,449千円	24,449	事業等
政策支援・データ活用推進事業	データ活用推進に係る事業の内容や手法を見直すことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲9,902千円	9,902	事業等
男女共同参画推進事業	女性トップマネジメントセミナーと横浜女性ネットワーク会議を統合することで、経費を削減した。 委託料の減 ▲5,000千円 よこはまグッドバランス賞認定企業と大学生等との交流会について、事業を一部見直したことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲1,000千円	5,205	事業等

## ●総務局

事業名称	主な見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
防災行政用無線運用事業	防災行政用無線設備更新工事(西区ほか)のスケジュールを見直すことにより、経費を削減した。 工事費の減 ▲393,749千円	393,749	事業等
災害対策備蓄事業	実績に基づく単価の見直し等により経費を削減した。 備品購入費の減 ▲79,244千円	79,244	事業等
総務事務センター管理運営事業	システム改修項目を精査することで、経費を削減した。 委託料の減 ▲33,000千円 企業局の庶務事務システム利用による負担金収入の増 負担金収入の増 19,000千円	55,135	内部経費
情報システム運営管理事業	ホスト更新の構築委託の作業内容を見直すことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲6,456千円 仮想基盤サーバの構築期間を見直すことで、経費を削減した。 機器及びミドルウェアの賃借料の減 ▲43,828千円	50,284	事業等
危機対処・防災訓練事業	東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に向けた危機対応訓練事業において、2か年に分けて実施することで経費を削減した。 通信運搬費の減 ▲130千円、無線保守の減 ▲270千円 使用料及び賃借料の減 ▲700千円 総合防災訓練について、会場設営・整備委託の工夫・見直しを図り、当初要求額から抑制を図った。 委託料の抑制 ▲42,827千円、使用料及び賃借料の抑制 ▲2,160千円	46,287	事業等

人事給与とシステム運用事業	システム改修項目を精査することで、経費を削減した。 委託料の減 ▲14,451千円	14,451	内部経費
電子市役所システム運用事業	物理サーバから仮想マシンへ機器更新を実施するほか、運用保守委託料を実績に基づき見直すことで経費を削減した。 委託料の減 ▲9,119千円	9,119	事業等
文書管理システム運用事業	執行実績に基づきリース料を見直すことで経費を削減した。 使用料及び賃借料の減 ▲8,406千円	8,406	内部経費
職員被服貸与事業	関係局と調整し被服の仕様を見直すことで、経費を削減した。 消耗品費の減 ▲6,740千円	6,740	内部経費
職員採用関連事業	試験方法の見直しにより、経費を削減した。 報償費の減▲15千円、委託料の減▲4,940千円 実績に基づき見直すことで、経費を削減した。 役務費の減▲250千円、使用料及び賃借料の減▲100千円	5,305	内部経費
情報化推進事業	研修内容や参加人数を見直すことにより、経費を削減した。 委託料の減 ▲2,116千円、負担金補助及び交付金の減 ▲684千円 ソフトウェアのライセンス料を見直すことにより、経費を削減した。 使用料及び賃借料の減 ▲1,574千円	5,293	内部経費
感震ブレーカー等設置推進事業	印刷部数の見直しで経費を削減した。 印刷製本費の減 ▲150千円 事業委託費の単価の見直しで経費を削減した。 委託費の減 ▲4,120千円	4,270	事業等
社会保障・税番号制度推進事業	マイナンバー制度に関する情報を共有するためのポータルサイトへのアクセス方法について、通信サービス利用料のかからない方式に限定することで、経費を削減した。 通信運搬費の減 ▲3,300千円、使用料及び賃借料の減 ▲500千円	4,000	内部経費
訴訟費	軽易な事件等につき指定代理人で対応すること等により、経費を削減した。 報償費の減 ▲2,296千円、手数料の減 ▲1,089千円	3,385	事業等

### ●財政局

事業名称	主な見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
公有財産管理費	所有する有価証券を売却することで、歳入を確保した。 有価証券売払収入の増 9,500千円(歳入) 有価証券売払業務委託の増 48千円(歳出) 除草及び防草シートの敷設作業等について、過年度の実績等を踏まえて精査したことで、経費を削減した。 除草その他委託料の減 ▲923千円	10,375	事業等
市税証明発行関連事業	税証明発行用FAXサービスについて、過年度の実績に基づき精査したことで、経費を削減した。 消耗品費の減 ▲134千円 税証明発行用手数料支払機のレシートのロール紙について、過年度の実績に基づき精査したことで、経費を削減した。 消耗品費の減 ▲8,662千円、印刷製本費の減 ▲378千円	9,174	事業等
特別徴収センター・償却資産センター運営事業	人材派遣等の委託について、過年度の実績等に基づき単価を見直したことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲4,013千円	4,013	内部経費

### ●国際局

事業名称	主な見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
海外事務所運営費	報酬、外国旅費、委託費、使用料、補助金について、内容を精査することで経費を削減した。 報酬の減 ▲3,014千円、外国旅費の減 ▲7,674千円、委託費の減 ▲9,268千円 使用料の減 ▲6,658千円、補助金の減 ▲1,722千円	28,336	内部経費

海外プロジェクト推進事業	外国旅費について、内容を精査することで経費を削減した。 外国旅費の減 ▲11,804千円	11,804	内部経費
公民連携による国際技術協力事業(Y-PORT事業)	外国出張旅費、筆耕翻訳料等について内容を精査することで経費を削減した。 事業費の減 ▲6,057千円	6,057	内部経費
パスポートセンター運営事業	パスポートセンター運営に関し、事務を効率化することで、内部事務経費を削減した。 内部事務費の減 ▲4,118千円	4,118	内部経費
庁内国際人材育成事業	研修や派遣にかかる経費を実績ベースで精査するとともに、派遣期間や派遣人数等を見直すことで、経費を削減した。 外国旅費の減 ▲1,839千円、自動車・住居等借上料の減 ▲821千円	3,034	内部経費

## ●市民局

事業名称	主な見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
区庁舎設備等改修事業	事業内容を見直すことにより、経費を削減した。 委託料の減 ▲10,000千円、工事費の減 ▲187,617千円、 工事監理費の減 ▲18,787千円 歳入の減 89,053千円	127,351	事業等
スポーツ施設管理運営事業	過去の入札実績に基づき、事業費を精査することで経費を削減した。 工事請負費の減 ▲102,697千円、委託料の減 ▲2,929千円	105,626	事業等
学校施設への夜間照明設置事業	工事校数を2校から1校に減らすことにより、経費を削減した。 設計費の減 ▲3,500千円、工事費 ▲45,000千円、工事管理委託費、事務費 ▲2,120千円	50,620	事業等
屋外プール再整備事業	横浜プールセンター再整備事業を1年見送り委託料を削減した。 委託料の減 ▲46,000千円	46,000	事業等
元気な地域づくり推進事業	実施内容を見直すことで、経費を削減した。 負担金の減 ▲7,180千円、補助金の減 ▲15,059千円	32,718	事業等
社会保障・税番号制度対応事業	実績に基づき見直すことで、経費を削減した。 備品購入費の減 ▲1,980千円 委託料の減 ▲19,271千円	21,251	事業等
地域活動推進費	実績に基づき見直すことで、経費を削減した。 補助金の減 ▲15,725千円	16,125	事業等
交通広告活用事業【R2終了事業】	事業を終了することで、経費を削減した。 負担金の減 ▲11,053千円	11,053	事業等
東京2020オリンピック・パラリンピック横浜市推進事業	機運醸成イベントの実施方法等を見直すことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲10,000千円	10,000	事業等
上郷・森の家改修運営事業	PFIAアドバイザー業務委託内容の見直しにより、委託費を削減した。 委託費の減 ▲7,500千円	7,500	事業等
市政広報動画制作事業	前年度実績に基づき委託料を見直すことで経費を削減した。 広告費及び委託料の減 ▲3,278千円 CATV番組制作について、制作・放送回数を見直すことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲2,666千円	5,944	事業等

インターネット広報事業	市ウェブサイト運用・保守等において、前年度実績に基づき経費を見直すことで、委託料及び使用料を削減した。 委託料の減 ▲4,010千円 多言語ウェブページ制作において、前年度実績に基づき制作費を見直すことで、経費を削減した。 筆耕翻訳料の減 ▲961千円	4,971	事業等
観戦型スポーツイベント等開催事業	補助対象事業を見直すことで、経費を削減した。 補助金の減 ▲3,900千円 委託項目を精査することにより、経費を削減した。 委託費の減 ▲240千円、事務費の減 ▲20千円	4,162	事業等
戸籍住民登録事務費	実績に基づき見直すことで、経費を削減した。 印刷製本費の減 ▲1,667千円 消耗品費の減 ▲1,980千円	3,647	事業等
「庁内報」制作事業	紙版とウェブ版(YCAN)の両方を発行しているが、紙版を終了し、ウェブ版のみの配信とすることで、経費を削減した。 事業費の減 ▲3,895千円	3,536	事業等
コンビニエンスストアにおける証明書交付事業	契約形態を見直すことにより、経費を削減した。 使用料の減 ▲3,325千円	3,325	事業等
「広報よこはま」発行事業	自治会・町内会での配布部数の減などにより、経費を削減した。 報償費の減 ▲1,804千円 広報よこはまの印刷や配送単価などの見直しにより経費を削減した 印刷製本費の減 ▲222千円、通信運搬費の減 ▲405千円、 その他委託料の減 ▲726千円	3,257	事業等
ラグビーワールドカップラグビー事業	事業内容の見直しにより、経費を削減した。 報償費の減 ▲200千円、事務費の減 ▲110千円、委託費の減 ▲2,890千円	3,200	事業等

## ●文化観光局

事業名称	主な見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
文化施設運営事業	指定管理者との調整等により指定管理料を削減した。 指定管理者委託料の減 ▲92,730千円	92,730	事業等
芸術文化支援事業	芸術創造特別支援事業において、所期の目的を果たしたため、事業を終了することで、経費を削減した。 負担金の減 ▲90,000千円	90,000	事業等
国内外からの誘客事業	海外の渡航制限解除の見込みが立っていないため、R3年度においては海外誘客事業のうち、主に現地セールス・プロモーション費を必要最低限にとどめることで、経費を削減した。 補助金の減 ▲56,631千円 会費及び負担金の減 ▲5,500千円	65,594	事業等
ヨコハマ・パラトリエンナーレ事業	実施内容を見直すことで、経費を削減した。 負担金の減 ▲50,000千円	50,000	事業等
観光・MICE情報発信事業	観光市場の回復が見込めないため、R3年度に限り海外向け観光情報を見直し一部休止とすることで、経費を削減した。 補助金の減 ▲40,911千円	40,911	事業等
創造的イルミネーション事業	内部経費及び委託料を見直すことで、経費を削減した。 旅費の減 ▲1,000千円 事業費の減 ▲34,000千円	35,000	事業等
観光施設維持管理事業	マリントワー工事期間中の賑わい創出事業の内容を見直すことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲26,000千円	26,000	事業等

シティプロモーション事業	都市ブランド向上プロモーションにおいて、効果測定の見直し(▲3,800千円)及び情報発信拠点の契約縮小(▲3,000千円)により、経費を削減した。また、企業等との連携による魅力づくりと発信において、負担金を削減(▲19,000千円)した。 委託料の減 ▲6,800千円 負担金の減 ▲19,000千円	25,800	事業等
三溪園施設整備等支援事業	イベント自肅に伴い、三溪園を活用した大型イベントにあわせて開催する特別企画を見直しすることで、経費を削減した。 委託料の減 ▲19,800千円	19,800	事業等
観光施設維持管理事業(マリンタワー改修)	R4年度のマリンタワー運営開始前に処分を予定していたPCB廃棄物について、処理スケジュールを見直すことにより、経費を削減した。 委託料の減 ▲12,286千円	12,286	事業等
横浜おもてなし事業	R3年度はまだ観光客数の回復が見込めないため、印刷物の版下作成の一時見送りと部数を見直すことで、経費を削減した。 事業費の減 ▲10,438千円	11,438	事業等
創造的ビジネス事業	クリエイターグッズ・ショップ業務において、所期の目的を果たしたため、事業を終了することで、経費を削減した。 委託料の減 ▲6,400千円	6,400	事業等
創造界限形成事業	実施内容を見直すことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲1,900千円 共益費の減 ▲1,200千円	3,100	事業等

### ●経済局

事業名称	主な見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
信用保証料助成等事業	助成率を見直すことで、経費を削減した。 助成金の減 ▲203,988千円 実績に基づき、積算見込みを見直すことで、経費を削減した。 報償費の減 ▲40千円、 需用費の減 ▲85千円	204,113	事業等
オープンイノベーション推進事業 (1)プラットフォーム推進事業	事業手法を見直すことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲27,500千円 補助金の減 ▲38,000千円	68,535	事業等
オープンイノベーション推進事業 (2)中小・ベンチャー企業等支援事業	展示会出展支援事業において、事業を統合することで、経費を削減した。 委託料の減 ▲7,800千円 事業手法を見直すことで、経費を削減した。 補助金の減 ▲8,950千円	22,050	事業等
ものづくり経営基盤強化事業	事業の見直し等により、経費を削減した。 補助金の減 ▲37,562千円 人材確保支援事業を見直すことで、求人掲載料収入を確保した。 運営費収入の増 3,000千円	42,811	事業等
商店街魅力UPサポート事業	事業趣旨を達成した事業の終了や事業の実施手法の見直し、事業の統合、近年の執行状況の反映により、経費を削減した。また、内部事務について、近年の執行状況を反映することで、経費を削減した。 報償費の減 ▲900千円、 旅費の減 ▲225千円、 需用費の減 ▲1,027千円、 役務費の減 ▲139千円、 委託料の減 ▲14,050千円、 使用料及び賃借料の減 ▲150千円、 備品購入費の減 ▲150千円、 負担金及び補助金の減 ▲23,070千円	39,711	事業等
外資系企業誘致事業	WBC管理運営委託業務内容や、外資系企業誘致プロモーション事業実施手法を見直すことで、経費を削減した。 旅費の減 ▲665千円、 需用費の減 ▲980千円、 役務費の減 ▲612千円、 委託料の減 ▲12,892千円、 使用料及び賃借料の減 ▲250千円	17,999	事業等
中小製造業成長力強化事業	事業の見直し等により、経費を削減した。 補助金の減 ▲12,094千円 負担金の減 ▲3,465千円	17,863	事業等
シルバー人材センター助成事業	補助金額を見直すことで、経費を削減した。 補助金の減 ▲16,500千円	16,500	事業等
つながりによる商店街活性化事業	事業の実施手法の見直しや事業の統合、近年の執行状況の反映により、経費を削減した。 報償費の減 ▲1,750千円、 需用費の減 ▲550千円、 役務費の減 ▲300千円、 委託料の減 ▲9,700千円	12,300	事業等



中小企業経営安定事業	事業見直しにより、経費を削減した。 報償費の減 ▲11,571千円、負担金の減 ▲36千円 実績に基づき、積算見込みを見直すことで、経費を削減した。 役務費の減 ▲17千円、備品購入費の減 ▲460千円	12,084	事業等
創業・女性起業家支援事業	複数の事業内容の整理・見直しをすることで、経費を削減した。 委託料の減 ▲3,000千円、補助金の減 ▲3,850千円	11,540	事業等
就職支援事業	委託内容を見直すことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲9,220千円 合同就職面接会・企業説明会の開催回数を見直すことで、経費を削減した。 使用料の減 ▲1,500千円	10,720	事業等
多様で柔軟な働き方・健康経営推進事業	事業手法の効率化等により、経費を削減した。 委託料の減 ▲4,260千円、補助金の減 ▲5,700千円	10,560	事業等
小規模事業者への支援強化事業	助成件数を見直すことで、経費を削減した(設備投資)。 補助金の減 ▲9,000千円 事務経費を見直すことで経費を削減した(出張相談)。 補助金の減 ▲1,000千円	10,000	事業等
商店街販売促進支援事業【R2終了事業】	(一社)横浜市商店街総連合会主催事業の終了により、補助金額を削減した。また、当事業の終了に伴い、事業のアフタープロモーションを終了することで、委託料を削減した。 補助金の減 ▲8,000千円 委託料の減 ▲2,000千円	10,000	事業等
人・環境に優しい買い物の場支援事業	事業の実施手法の見直しや事業の統合、近年の執行状況の反映により、経費を削減した。 委託料の減 ▲165千円 補助金の減 ▲9,530千円	9,695	事業等
「グローバル拠点都市」推進事業 (R2「イノベーション都市・横浜」発信事業)	「グローバル拠点都市」選定を受け、事業内容を変更することで経費を削減した。 委託料の減 ▲5,980千円 負担金の減 ▲1,000千円 需用費等の減 ▲2,420千円	9,400	事業等
企業誘致・立地促進事業	会計年度任用職員の雇用を見直すことで、経費を削減した。 報酬の減 ▲2,819千円 実績に基づき事業を見直すことで、経費を削減した。 委託費の減 ▲3,500千円	8,135	事業等
私募債発行支援事業	事業を終了することとし、経費を削減した。 補助金の減 ▲8,000千円	8,000	事業等
横浜グローバルビジネス推進事業	IDEC補助事業の事業実施手法を見直すことで、経費を削減した。 補助金の減 ▲6,002千円	7,002	事業等
技能文化会館管理運営事業	事業を見直すことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲6,576千円	6,576	事業等
中小企業経営総合支援事業	事業内容・手法の整理及び見直しをすることで、経費を削減した。 補助金の減 ▲6,000千円	6,000	事業等
成長産業立地促進助成事業	制度見直しにより、1社あたりの助成限度額を減額することで、経費を削減した。 補助金の減 ▲4,810千円	4,810	事業等
技能職振興事業	事業の見直し及び実績に基づき費用を精査することで、経費を削減した。 報償費の減 ▲2,131千円、委託料の減 ▲600千円	3,950	事業等
経済総務事務費	新市庁舎への移転に伴う事務集約化に基づき、精査したことにより、経費を削減した。 事務費の減 ▲3,749千円	3,749	内部経費

技能魅力発信事業	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、東京オリンピック・パラリンピック開催時に、外国人観光客に対して技能の魅力を発信することが非常に難しいことから、効果が望めないため、事業そのものを見直した。 事業費の減 ▲3,000千円	3,000	事業等
----------	--	-------	-----

●こども青少年局

事業名称	主な見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
市立保育所管理運営事業	指定管理により運営していた公設民営保育所2園を民設化することで、事業費を削減した。 委託料の減 ▲338,472千円	338,472	民営化・委託化
児童手当支給費	事業対象者の見通しの精査により、経費を削減した。 扶助費の減 ▲256,940千円	256,940	事業等
放課後キッズクラブ事業	補助金体系を見直し、国・県補助率が増加することで、歳入を確保した。 国・県補助金収入の増 102,719千円	102,719	事業等
保育所等整備事業	認定こども園整備について、実績を踏まえて整備スケジュールを見直し、単年度事業から2か年事業とすること等により、令和3年度における事業費を削減した。 補助金の減 ▲100,499千円	100,499	事業等
市立保育所民間移管事業	4園の市立保育所を民間移管することにより、事業費を削減した。 事業費の減 ▲77,787千円	77,787	民営化・委託化
児童手当支給事務費	事務経費の精査により、経費を削減した。 委託料の減 ▲58,010千円、賃借料の減 ▲4,661千円 ほか	64,615	内部経費
不妊相談・治療費助成事業	事業対象者の見通しの精査により、経費を削減した。 扶助費の減 ▲21,979千円 ほか	24,216	内部経費
病児・病後児保育事業	令和3年度新規設置予定数を見直すことで、経費を削減した。 病児保育補助金の減 ▲18,626千円	18,626	事業等
児童虐待防止啓発地域連携事業	広報物の発行部数、調査方法等を見直すことにより、経費を節減した。 使用料の減 ▲5,422千円、委託料の減 ▲2,869千円、印刷製本費の減 ▲2,345千円 ほか	18,090	内部経費
市立保育所運営費	4園の市立保育所の調理業務を民間に委託することで、運営費を削減した。 運営費の減 ▲18,040千円	18,040	民営化・委託化
補足給付	令和元年度実績を基に事業費を削減した。 扶助費の減 ▲18,000千円	18,000	事業等
育児支援事業	ニーズの高い訪問事業の拡充により国費・県費の歳入の確保につとめたほか、事業対象者の見通しの精査により、経費を削減した。 補助金の増 11,818千円、報償費の減 ▲4,170千円 ほか	16,152	内部経費
私立幼稚園2歳児受入れ推進事業	令和2年度に行った新規実施園の募集結果を反映し、運営費補助(月額)を通年実施園と年度途中開始園に分けて精算することで、経費を削減した。 補助金の減 ▲14,492千円	14,492	事業等
女性緊急一時保護施設補助事業	新規事業に関して新たに国の補助金を申請することで、歳入を確保した。 国庫補助金の増 13,637千円	13,637	事業等

母子保健指導事業	事業対象者の見通しの精査や、印刷費の見直しにより、経費を削減した。 報償費の減 ▲7,844千円、印刷費の減 ▲119千円、委託料の減 ▲337千円 ほか 母子保健衛生費補助金(健康教育事業)を活用することで、歳入を確保した。 収入の増 345千円	8,898	内部経費
保育・教育人材確保事業	コロナ対応として、保育士就職面接会をオンライン開催することで、経費を削減した。 また、修学資金貸付事業の予算を単年度化したことに伴い、経費を削減した。 委託料の減 ▲1,250千円、補助金の減 ▲6,855千円	8,105	事業等
障害児地域訓練会運営費助成事業	補助団体数を実績等に基づき推計することで、経費を削減した。 補助金の減 ▲7,439千円	7,439	事業等
私立幼稚園等特別支援教育費補助事業	私学助成幼稚園の減少による補助対象人員の減に伴い経費を削減した。 補助金の減 ▲7,400千円	7,400	事業等
青少年の地域活動拠点づくり事業	実績に基づき、事業運営費の一部を削減した。 使用料及び賃借料の減 ▲5,891千円	5,891	内部経費
横浜子ども・子育て支援事業計画推進事業	子ども・子育てフォーラムを中止することで、経費を削減した。 委託料の減 ▲2,000千円、印刷製本費の減 ▲780千円 ほか	4,825	事業等
地域型保育整備事業	建設費補助の実績が少なかったため、事業形態を見直すことで事業費を削減した。 補助金の減 ▲4,096千円	4,096	事業等
中部地域療育センター運営事業	管理費等を削減した。また、国庫補助事業等を活用することで、歳入を確保した。 委託料の減 ▲3,315千円、補助金収入の増 704千円	4,019	事業等
児童扶養手当支給事務費	事務経費の精査により、経費を削減した。 郵便料金の減 ▲1,537千円 ほか	3,141	内部経費
子どもの貧困対策推進事業	子どもの居場所づくりフォーラムの中止及び啓発冊子を在庫活用することで、経費を削減した。 委託料の減 ▲2,600千円、印刷製本費の減 ▲250千円 ほか	3,050	事業等

### ●健康福祉局

事業名称	主な見直し内容	見直し効果額(千円) (市債十一財)	見直し分類
特別養護老人ホーム整備事業	【大規模修繕】応募の実態に基づき計上額を見直すことで、経費を削減した。 補助金の減 ▲445,677千円	445,677	事業等
介護保険事業費会計繰出金	特別会計の各事業について見直しを行ったことにより、一般会計繰出金を削減した。 繰出金の減 ▲430,877千円	430,877	内部経費
国民健康保険事業費会計繰出金	事務費の見直し(郵送方法、発注単価・発注数など)をすることで、経費を削減した。 事業費の減 ▲160,591千円	160,591	事業等
地域ケアプラザ運営事業	内部経費を精査することにより、事務費等を削減した。 事務費等の減 ▲7,291千円、災害時応急備蓄物資配送料の減 ▲33千円、 経験年数加算 ▲140,000千円 特養包括若竹苑機能拡充 ▲4,038千円	151,362	事業等
市営墓地危険箇所対策事業	工事箇所について、危険度の優先順位を精査して平準化を行い、経費の増額を抑制した。 工事請負費等の減 ▲109,750千円	109,750	事業等

東部方面斎場(仮称)整備事業	土地所管換に伴う経費計上を令和4年度に延期した。 償還金の減 ▲20,594千円 基本設計及び実施設計について、所要額を精査した。 委託料の減 ▲79,786千円	100,380	事業等
介護人材事業	補助対象件数を実情に合わせて見直したことで、補助金を削減した。 補助金の減 ▲53,100千円 委託にかかる経費を実績に基づき見直したことで、委託料を削減した。 委託料の減 ▲18,611千円	74,531	事業等
扶助事務費	生活保護関連の事務費及び人件費や、生活保護システム等の改修費を見直すことで、経費を削減した。 人件費の減 ▲1,085千円、委託料の減 ▲16,646千円、事務費の減 ▲47,194千円	64,925	内部経費
風しん対策事業	接種対象者数を見直すことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲57,646千円	57,646	事業等
重度障害者タクシー料金助成事業	対象者を同じくする選択制の「障害者自動車燃料費助成事業」を開始することに伴い、移行者数を考慮して対象者数を精査することで削減した。 扶助費の減 ▲43,745千円、手数料の減 ▲1,326千円、事務費の減 ▲1,431千円	46,502	事業等
医療費公費負担事業	扶助費の伸び率の積算を見直したことで経費を削減した。 負担金の減 ▲36,893千円 (障害者医療費国庫負担金) 負担金の減 ▲8,698千円 (精神保健費等国庫負担金)	45,591	事業等
自立生活移行支援助成事業	補助対象を見直すことで、経費を削減した。 扶助費の減 ▲37,010千円	37,010	事業等
福祉保健研修交流センター「ウィリング横浜」運営事業	施設の修繕を見直すことで、経費を削減した。 施設修繕委託料の減 ▲36,129千円	36,129	事業等
地域活動支援センター運営事業(精神作業所型)	新設予定事業所数の減及び法定事業への移行により、経費を削減した。 扶助費の減 ▲35,666千円	35,666	事業等
南部斎場運営事業	電気料金、ガス使用料及び水道使用料について実績に基づいた金額とした。 光熱水費の減 ▲9,767千円 非常電源設備保守点検委託、受変電設備保守点検委託、空調用自動制御装置保守点検委託、会葬者湯茶接遇業務委託について、実績に基づいた金額とした。また、監視カメラ更新委託及び給水ポンプ更新委託について、実施内容を精査して経費を抑制した。 委託料の減 ▲22,983千円	32,754	事業等
がん検診事業	大腸がん検診における相談指導料加算の算定見込み件数を精査し、経費を削減した。 委託料の減 ▲10,672千円 子宮頸がん検診におけるコルポスコピー検査項目算定見込み件数を精査し、経費を削減した。 委託料の減 ▲9,009千円	27,176	事業等
福祉特別乗車券交付事業(民営バス)	一部対象者を同じくする選択制の「障害者自動車燃料費助成事業」を開始すること等に伴い、移行者数を考慮して対象者数を精査することで削減した。 負担金の減 ▲14,039千円、事務費の減 ▲225千円 システム改修項目を精査することで削減した。 事務費の減 ▲688千円	14,952	事業等
水道料金減免事業	システム改修に係る委託料等を見直すことにより、経費を削減した。 委託料の減 ▲20,826千円 等	23,467	事業等
障害者施設等通所者交通費助成事業	直近までの実績を基に助成金額見込を精査することで削減した。 扶助費の減 ▲21,164千円 委託作業回数を見直すことで削減した。 委託料の減 ▲350千円	21,514	事業等

地域密着型サービス事業所開設準備補助事業	対象施設の減少に伴い補助金を減額する等、経費等を削減した。 補助金の減 ▲20,975千円	21,245	事業等
地域ケアプラザ整備事業	メリットシステムを活用することで歳入を確保した。 歳入の増 19,448千円 内部経費を精査することにより事務費を削減した。 事務費の減 ▲270千円	20,618	事業等
高額障害福祉サービス費等償還事業	新規のシステム開発終了に伴い経費を削減した。 システム構築費の減 ▲20,500千円	20,500	事業等
後期高齢者医療事業費会計繰出金	特別会計の事業費について、近年の執行状況を反映することで、経費を削減した。 印刷製本費の減 ▲1,231千円、通信運搬費の減 ▲19,070千円	20,301	事業等
災害時応急備蓄物資整備事業	執行実績に基づき、施設からの申請率を見直すことで、経費を削減した。 消耗品費の減 ▲16,351千円 ほか	17,951	事業等
受動喫煙防止対策事業	実情に応じた事業規模へ見直すことによりコールセンター事業、技術アドバイザー事業の経費を削減した。 委託料の減 ▲7,055千円 周知啓発方法や委託の仕様を見直すことにより啓発事業を縮小した。 印刷製本費の減 ▲1,127千円、広告料の減 ▲5,966千円、委託料の減 ▲3,463千円、通信運搬費の減 ▲140千円	17,796	事業等
在宅障害児・者短期入所事業	日中一時支援事業及び緊急一時保護事業について、利用実績に伴う事業の見直しにより経費を削減した。 給付費の減 ▲8,612千円 精神障害者地域生活推進事業について、利用実績減に伴う事業費の見直しを行い、経費を削減した。 補助金の減 ▲360千円	17,754	事業等
機能強化型障害者地域活動ホーム助成事業	生活支援事業の実績減に伴う事業費の見直しを行い、経費を削減した。 補助金の減 ▲4,353千円 補修費の長期修繕計画を見直し、経費を削減した。 補助金の減 ▲12,761千円	17,114	事業等
北部斎場運営事業	電気料金及びガス使用料について実績に基づいた金額とした。 光熱水費の減 ▲13,528千円 施設小破修繕経費について実績に基づいた金額とした。 修繕料の減 ▲1,954千円	16,961	事業等
高齢者施設維持補修事業	緊急性の低い工事及び備品の購入を延期することで、経費を削減した。 委託料の減 ▲9,682千円、備品購入費の減 ▲6,473千円	16,155	事業等
社会福祉法人型障害者地域活動ホーム運営事業	生活介護事業及び生活支援事業の実績をもとに精査し、経費を削減した。 補助金の減 ▲9,811千円、扶助費の減 ▲12,475千円	15,071	事業等
法定事業移行支援事業(身体・知的、精神)	借地・借家費補助金の新規受付終了により、経費を削減した。 補助金の減 ▲6,116千円 実績をもとに対象事業所数を精査し、経費を削減した 補助金の減 ▲4,409千円、助成費の減 ▲3,000千円	13,525	事業等
民生委員・児童委員事業	来年度の現員見込数について、伸び率を精査し、個人活動費の総額を減額するなどにより経費を削減した。 個人活動費事業費の減 ▲1,982千円、現員数見直しによる事務費の減 ▲7千円 地域実情に応じた支援策について、内容を精査することにより経費を削減した。 活動支援策事業費の減 ▲16,039千円	13,285	事業等
戸塚斎場運営事業	火葬用白灯油の経費について、燃料価格動向を反映し削減した。 燃料費の減 ▲5,606千円 電気料金について実績に基づいた金額とした。 光熱水費の減 ▲4,134千円	12,773	事業等

精神科救急医療対策事業	過年度実績による積算により、輪番病院に対する受入協力料の経費を削減した。 報償費の減 ▲7,730千円 過年度実績に基づく積算により、措置診察件数を見直し、経費を削減した。 報酬の減 ▲3,040千円	11,980	事業等
障害者グループホームB型設置運営費補助事業	障害者グループホームの運営費補助金を見直すことで経費を削減した。 補助金の減 ▲10,268千円 弁護士徴収委任経費を見直すことで経費を削減した。 報償費の減 ▲381千円、 役務費の減 ▲15千円	10,664	事業等
横浜市寿町健康福祉交流センター事業	協働スペースの運営方法を見直すことにより、委託料を削減した。 委託料の減 ▲8,802千円 過年度実績を踏まえ施設光熱水費(指定管理料・負担金)を見直すことにより、経費を削減した。 指定管理料の減 ▲1,080千円、 負担金の減 ▲724千円	10,606	事業等
ひとり暮らし高齢者等「地域で見守り」推進事業	システム再構築について、スケジュールを見直すことで経費を削減した。 システム構築委託料の減 ▲10,000千円 消耗品費と印刷製本費について、内部経費を精査することにより、事務費を削減した。また、経費を精査することで個別通知封入委託に係る委託料を削減した。 消耗品費の減 ▲283千円、 印刷製本費の減 ▲107千円、 委託料の減 ▲19千円	10,409	内部経費
障害者スポーツ文化センター管理運営事業	【市事務費】じゃぶじゃぶ池の改修を令和4年度以降に見送ることで、経費を削減した。 委託料の減 ▲10,000千円	10,000	事業等
生活保護者法外援護費	実績に基づき保護施設等への法外援護費を見直すことで、経費を削減した。 保護施設法外援護費の減 ▲9,745千円、 被保護者法外援護費の減 ▲45千円	9,790	事業等
各市営斎場運営事業	紙資料の削減により、複写サービスにかかる経費を削減した。 消耗品費の減 ▲152千円 斎場設備大規模修繕対策委託について、実績に基づいた金額とした。 委託料の減 ▲9,000千円	9,194	内部経費
久保山斎場運営事業	電気料金及びガス使用料について実績に基づいた金額とした。 光熱水費の減 ▲8,841千円 駐車場棟昇降機保守点検委託、会葬者湯茶接遇業務委託、本館棟警備委託について、実績に基づいた金額とした。 委託料の減 ▲169千円	9,010	事業等
障害者差別解消推進事業	障害者差別解消に関する啓発促進において、事業完了により委託内容を見直すことにより経費を削減した。 委託料の減 ▲6,000千円、 動画掲載料の減 ▲1,000千円 情報保障推進業務における障害者支援アプリの使用料を見直したことにより経費を削減した。 委託料の減 ▲1,513千円	8,822	事業等
福祉保健システム運用事業	緊急性の低い改修案件を延期することで、経費を削減した。 委託料の減 ▲5,681千円 プリンター用トナーの発注見込み量を精査することで、経費を削減した。 消耗品費の減 ▲2,800千円	8,481	内部経費
統合事務費	障害分野学習会の時間数見直しにより経費を削減した。 講師謝金の減 ▲33千円 システム改修項目見直しにより経費を削減した。 委託料の減 ▲7,559千円	8,476	事業等
外出支援サービス事業	実施方法の見直しにより委託料を削減した。 委託料の減 ▲6,913千円	6,913	事業等
結核医療・健康管理事業	実績に応じた件数及び単価に見直すことで、経費を削減した。 消耗品費の減 ▲790千円、 委員報酬の減 ▲3,612千円 エックス線機器リース費の減 ▲2,330千円	6,854	事業等
障害者プラン推進事業	第4期横浜市障害者プランの策定作業を完了させたことにより、経費を削減した。 消耗品費の減 ▲1,167千円、 通信運搬費の減 ▲39千円、 委託料の減 ▲5,739千円 使用料及び賃借料の減 ▲2,565千円	6,658	事業等
障害者移動支援事業	前年度までの実績を基に、UDタクシー補助台数見込、ガイドボランティア活動回数見込を精査することで経費を削減した。 補助金の減 ▲6,616千円	6,616	事業等



食の安全強化対策事業	食品中の残留農薬等を検査する機器を再リースしたことにより経費を削減した。 使用料及び賃借料の減 ▲6,603千円	6,603	内部経費
敬老特別乗車証交付事業(民営バス分)	事務費を実績ベースで見直すことで、経費を削減した。 期末勤勉手当の減 ▲14千円、印刷製本費の減 ▲3,697千円、委託料の減 ▲2,901千円	6,612	事業等
後見的支援推進事業	実績を精査し積算を見直すことで、委託料を削減した。 運営法人運営委託 ▲4,899千円、推進法人運営委託 ▲979千円	5,878	事業等
老人福祉センター管理運営事業	事務費を見直すことで、経費を削減した。 事務費の減 ▲66千円 委託料を見直すことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲5,000千円	5,066	内部経費
無料低額宿泊所運営支援事業	対象施設の減少に伴い補助金を減額することで、経費を削減した。 社会福祉施設建設費補助金の減 ▲5,000千円	5,000	事業等
ねたきり高齢者等日常生活用具(あんしん電話)貸与事業	実績に基づく見直しにより、事業費を削減した。 役務費の減 ▲2,867千円 等	4,940	事業等
衛生研究所試験検査機器維持整備等事業費	リース延長やリース機器の共有化等により更新機器を精査し、更新機器を見送ることで使用料及び賃借料を削減した。 使用料及び賃借料の減 ▲4,358千円	4,358	内部経費
高齢者保養研修施設管理運営事業	指定管理料を見直すことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲4,117千円 備品の更新を見直すことで、経費を削減した。 備品費の減 ▲11千円	4,128	事業等
社会福祉センター運営事業	修繕工事を精査することで設備等修繕費を節減した。 施設修繕委託料の減 ▲4,037千円	4,037	事業等
医療給付事業	扶助費積算方法を見直し、削減した。 扶助費の減 ▲12,491千円 国庫負担金・県費負担金交付申請額の積算方法を見直すことで返還額予定額を低く抑え、償還金を削減した。 償還金の減 ▲1,176千円	3,935	内部経費
墓地・霊堂事業	使用者調査用の発送件数の削減により、郵送料を削減した。また、回線使用料を実績に基づいた予算に見直し、削減した。 通信運搬費の減 ▲1,389千円 根岸外国人墓地除草委託、墓園システム保守点検委託、墳墓地図面作成委託について実績に基づいた予算に見直し、削減した。 委託料の減 ▲2,300千円	3,789	事業等
精神科救急協力病院保護室整備事業	当初予算案(2床分)に対して、1床分の減額調整をした。 負担金補助及び交付金の減 ▲3,687千円	3,687	事業等
高齢者等住環境整備事業	実績に基づき助成件数を見直すことで、事業費(委託料、扶助費)を削減した。 扶助費の減 ▲3,250千円	3,491	事業等
ごみ問題を抱えている人への支援事業	積算方法を見直すことで、歳入を確保した。 地域福祉増進等事業費補助金の増 2,975千円 区への配付予算を精査することで、経費を削減した。 事業費の減 ▲333千円	3,464	内部経費

被保護者自立支援プログラム	委託項目の精査や事務費の節減により、経費を削減した。 委託料の減 ▲2,890千円、負担金の減 ▲10千円、事務費の減 ▲538千円	3,438	事業等
動物愛護普及啓発事業	実績に伴い積算を見直すことで、経費を削減した。 事業費の減 ▲530千円 猫の不妊去勢手術推進事業補助金及びマイクロチップ装着推進事業補助金の実績を検証した事に伴い補助頭数を見直すことで、経費を削減した。 補助金等の減 ▲2,788千円	3,255	内部経費
小児医療費助成事業	会計年度任用職員の雇用人数を見直すことで、経費を削減した。 報酬の減 ▲139千円 印刷製本費について改めて精査し、経費を削減した。 印刷製本費の減 ▲2,364千円	3,235	内部経費
管理費	委託料の見直しを行ったことにより削減した。 委託料の減 ▲2,874千円	2,874	内部経費
地域福祉保健計画推進事業	区計画策定期間延長による区配付予算を精査することで経費を削減した。 事業費の減 ▲2,813千円 市計画概要版の印刷数を精査することで経費を削減した。 印刷製本費の減 ▲225千円	3,038	事業等

### ●医療局

事業名称	主な見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
二次救急医療対策事業	補助金額の見直し及び実績に基づき精査することで、経費を削減した。 補助金の減 ▲24,100千円	24,100	事業等
周産期救急医療対策事業	補助内容を見直すことで、補助金額を削減した。 補助金の減 ▲20,000千円	20,000	事業等
産科医療対策事業	実績により補助金を減額することで、経費を削減した。 補助金の減 ▲19,600千円	19,600	事業等
総合的ながん対策推進事業	実績による見直し及び事業内容の見直しをすることで、経費を削減した。 事業費の減 ▲10,204千円	10,204	事業等
医療の国際化推進事業	補助金を見直すことで経費を削減した。 補助金の減 ▲8,000千円 事業内容を見直すことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲100千円	8,100	事業等
2025年に向けた医療機能確保事業	事業内容を見直すことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲6,400千円	6,400	事業等
医療に関する総合的な市民啓発推進事業	実行支援委託の内容を見直すことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲5,020千円 啓発物の発行単価や部数等見直しにより、経費を削減した。 事業費の減 ▲558千円	5,578	事業等
災害時医療体制整備事業	事業内容を見直すことで、経費を削減した。 事業費の減 ▲5,195千円 各種連絡会・訓練の事務費を精査することで、経費を削減した。 事務費の減 ▲150千円	5,345	事業等
在宅医療推進事業	補助金の実績による見直し及び事務費の見直しをすることで、経費を削減した。 事業費の減 ▲5,056千円	5,056	事業等



●環境創造局

事業名称	主な見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
地籍調査成果管理システム化事業	当初予定していた電子データ化委託について、実施筆数を見直すことで予算計上額を抑制した。 委託費の減 ▲8,138千円	8,138	事業等
ガーデンシティ事業	新型コロナウイルス感染症への対策のため、行催事等を見直すことで、経費を削減した。 事業費の減 ▲6,000千円	6,000	事業等
農政推進事業	事業進捗による補助金単価の見直しにより、経費を削減した。 補助金の減等 ▲5,375千円	5,375	事業等
公園維持管理事業	指定管理者移行事務経費のモニタリング手法を見直すことや公園の公民連携推進の委託内容等を見直すことで経費を削減した。 委託料の減 ▲5,189千円	5,189	事業等

●資源循環局

事業名称	主な見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
港南事務所再整備事業	新事務所への移転スケジュールを見直し、一部を令和4年度に先送りし、経費を削減した。 工事費等の減 ▲324,713千円	324,713	事業等
PCB適正処理推進費	庁内PCB廃棄物処理計画の計画期間を法定期限である令和4年度まで延長し、処分量を平準化することで経費を削減した。 委託料の減 ▲174,000千円 会計年度任用職員の勤務体制を見直すことで、経費を削減した。 報酬等の減 ▲35千円	174,035	事業等
保土ヶ谷工場再整備事業	実施スケジュールを見直し経費を削減した。 委託料の減 ▲48,426千円	48,426	内部経費
車両燃料費	車両燃料の必要数量及び単価を精査することで、経費を削減した。 燃料費の減 ▲32,382千円	32,382	内部経費
排水処理施設維持管理費	施設の運転条件を見直すことで、経費を削減した。 需用費の減 ▲22,221千円、委託料の減 ▲3,000千円 実績をもとに所要額を精査することで、経費を削減した。 原材料費の減 ▲25千円、備品購入費の減 ▲100千円	25,346	事業等
クリーンタウン横浜事業	委託内容を見直すことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲7,269千円 路面標示について、在庫の有効活用をすることで、経費を削減した。 消耗品費の減 ▲619千円	7,970	事業等
戸塚区品濃町最終処分場特定支障除去等事業	仕様の見直し等で、経費を削減した。 委託料の減 ▲7,600千円	7,600	事業等
南本牧最終処分場運営管理事業	放射線対策を変更することで、経費を削減した。 需用費の減 ▲5,094千円、委託料の減 ▲1,777千円 実績をもとに所要額を精査することで、経費を削減した。 備品購入費の減 ▲51千円	6,922	事業等
処分地管理費	神明台処分地管理委託の業務内容を見直し、経費を削減した。 委託料の減 ▲979千円 土地貸付内容を見直し、歳入を確保した。 土地貸付収入の増 3,690千円	6,439	事業等
工場環境保全調査費	焼却工場の環境測定分析業務の委託化により経費を削減した。 人件費の減 ▲4,698千円	4,698	民営化・委託化

事務所等運営費	作業実績から会計年度任用職員数を見直すことで、経費を削減した。 人件費等の減 ▲3,103千円 実績に基づき単価を見直すことで、経費を削減した。 燃料費の減 ▲502千円	4,003	内部経費
車両保全費	必要数を精査することで、経費を削減した。 消耗品費の減 ▲3,584千円	3,584	内部経費

●建築局

事業名称	主な見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
借上型市営住宅費	借上住宅の借上料を見直すことにより、経費を削減した。 使用料及び賃借料の減 ▲37,629千円	37,629	事業等
ブロック塀等改善事業	前年度実績に基づき、経費を削減した。 事業費の減 ▲23,367千円	23,367	事業等
建築指導行政運営費	委託業務の見直しにより、経費を削減した。 委託費の減 ▲17,716千円 自動車借上げ等の節減により、経費を削減した。 使用料及び賃借料の減 ▲219千円	21,909	内部経費
公共建築物諸費	会計年度任用職員の雇用を見直すことで、経費を削減した。 人件費の減 ▲20,009千円	19,194	内部経費
建築基準法第12条点検業務	委託費用を精査することで、経費を削減した。 委託料の減 ▲18,037千円	18,037	内部経費
マンション関連支援事業	国の補助制度を活用し、歳入を確保した。また、実績に基づく見込み件数の精査とコロナ対応に伴う事業の見直し等により、委託料、印刷製本費および負担金を削減した。 歳入の増 10,000千円、委託料の減 ▲623千円、印刷製本費の減 ▲400千円、負担金の減 ▲110千円	11,133	事業等
木造住宅耐震事業	事業実績を踏まえた件数の見直しにより経費を削減した。また、データ作成の見直しにより経費を削減した。 補助金(耐震改修、防災ベッド等)の減 ▲2,760千円、負担金(会費等)の減 ▲50千円、委託料(耐震診断等事務、データ作成)の減 ▲4,282千円、事業運営費(旅費等)の減▲403千円	7,495	事業等
住宅セーフティネット構築事業	委託費等の積算を見直すことにより、経費を削減した。 委託費の減 ▲4,417千円 事務費の減 ▲921千円	5,338	事業等
省エネ住宅普及促進事業	補助金の内容・件数を見直すことにより、経費を削減した。 補助金の減 ▲4,600千円	4,600	事業等
都市計画図等作成費	印刷枚数及び印刷地図関係の委託内容を精査することにより、経費を削減した。 印刷製本費の減 ▲4,110千円 委託料の減 ▲425千円	4,535	事業等
建築確認関連システム運用事業	閲覧出図システム改修を法改正対応のみの計上にしたことにより、経費を削減した。 委託料の減 ▲451千円 仮想化プラットフォームの利用サービスの見直しにより、経費を削減した。 使用料及び賃借料の減 ▲396千円	4,294	内部経費
既存建築物安全推進事業	ブロック塀等の現場確認等業務委託において、調査内容を見直し、国の交付金の対象を拡大することで、歳入を確保した。 歳入の増 3,340千円 システム(定期報告・空家)のサーバー利用を見直すことで、経費を削減した。 使用料の減 ▲210千円	3,550	事業等
建築諸費	前年度の実績を踏まえた見直しにより、経費を削減した。 普通旅費の増 524千円、需用費の減 ▲182千円、委託費の減 ▲3,029千円、使用料及び賃借料の減 ▲472千円、備品購入費の減 ▲100千円	3,259	内部経費

●都市整備局

事業名称	主な見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
旧上瀬谷通信施設地区土地区画整理検討事業	設計費、調査費等の委託内容見直しにより経費を削減した。 委託料の減 ▲558,486千円 事務所移転を再検討し、経費を削減した。 賃借料 ▲27,780千円、事務費 ▲4,790千円	591,056	事業等
エキサイトよこはま22推進事業	委託・負担金の事業費の精査、事業計画の見直し、所管施設の点検補修費の実地での対応に変更したことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲50,217千円、負担金の減 ▲460,934千円、 工事請負費の減ほか ▲9,991千円	521,142	事業等
国際園芸博覧会推進事業	令和3年度中(秋以降)に設立予定の博覧会の開催組織(博覧会協会(仮称))において、一部の委託業務や執務室開設準備業務を実施することで経費を削減した。 委託料の減 ▲250,200千円、負担金の減 ▲42,450千円 イベント開催を安価な会場で実施することで経費を削減した。 賃借料の減 ▲2,700千円	295,780	事業等
新綱島駅周辺地区土地区画整理事業	委託内容の見直しにより経費を削減した。 委託費の減 ▲7,500千円 庁内調整による工法の見直しや単価の見直しにより、経費を削減した。 工事費の減 ▲150,000千円、負担金の減 ▲20,000千円、 補償補填及び賠償金の減 ▲70,000千円	248,339	内部経費
関内・関外地区活性化推進事業	事業計画の見直しを行うことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲29,400千円、負担金の減 ▲91,500千円、 工事請負費の減ほか ▲124,750千円	245,650	事業等
みなとみらい21関連公共施設整備事業	事業を先送りすることにより経費を削減した。 委託料の減 ▲110,000千円、工事請負費の減 ▲33,000千円 事業の実施期間や実施内容の見直しにより経費を削減した。 委託料の減 ▲20,000千円、工事請負費の減 ▲74,000千円、負担金の減 ▲750千円	237,750	事業等
横浜高速鉄道株式会社助成費	こどもの国線の施設・機器保全等の計画を平準化することで、経費を削減した。 補助金の減 ▲95,000千円	95,000	事業等
新横浜駅都市施設管理費	天井脱落対策工事の工程を精査し、関係者との調整を行ったことで、令和3年度分の経費を抑制した。 事業費の減 ▲74,700千円	74,700	事業等
みなとみらい21地区施設管理事業	所管施設の修繕を一部先送りすること等により、経費を削減した。 委託料の減 ▲52,955千円	52,955	事業等
鉄道計画検討調査費	発注する委託内容を見直すことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲23,000千円	23,000	事業等
まちの不燃化推進事業	建築物不燃化推進事業補助金の想定件数内訳を過年度交付実績に基づき精査することで、経費を削減した。 補助金の減 ▲15,867千円 身近なまちの防災施設整備事業補助金について、過年度交付実績に基づき精査することで、経費を削減した。 補助金の減 ▲2,000千円 ほか	21,592	事業等
総合調整費	会計年度任用職員の雇用を見直すことで経費を削減した。 報酬、職員手当、共済費、旅費の減 ▲8,853千円 実績に基づき、文書・什器廃棄等の経費を見直すことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲400千円	10,167	内部経費
みなとみらい21企画調整事業	事業内容の見直しにより経費を削減した。 委託料の減 ▲4,020千円、負担金の減 ▲2,000千円 事業実施時期の見直しにより、経費を削減した。 報償費の減 ▲378千円、補助金の減 ▲300千円	6,698	事業等

駐車場対策費	駐車場関連台帳システム整備設計業務委託の実施を見送ることで経費を削減した。 委託料の減 ▲6,500千円	6,500	事業等
地域施設管理費(上大岡駅バスターミナル管理費)	「バスターミナル長寿命化基礎調査・歩道吊り天井健全性調査」及び「バスターミナル車路舗装改修基礎調査」の実施時期等を精査することで、経費を削減した。 委託料の減 ▲6,000千円	6,000	事業等
都市再生管理費	所管施設補修の事業計画の見直しを行うことで、経費を削減した。 かなっくウォーク橋面補修費の減 ▲5,000千円	5,000	事業等
新横浜都心部都心機能検討業務	委託料の事業費を精査することで、経費を削減した。 委託料の減 ▲4,800千円	4,800	事業等
戸塚駅関連施設維持管理等事業	戸塚西口共同ビル中央プロムナード長期修繕計画を見直し、経費を削減した。 委託料の減 ▲3,300千円 所管施設修繕委託について実施の時期を精査することで、経費を削減した。 委託料の減 ▲1,000千円	4,300	事業等
地域まちづくり推進事業	エリアマネジメントネットワーク会議の効率化を図ることで経費を削減した 委託料の減 ▲150千円 まちづくり顕彰事業の選考手法を見直すことで経費を削減した 報酬の減 ▲90千円、使用料の減 ▲151千円	3,910	事業等

### ●道路局

事業名称	主な見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
横浜環状北西線整備事業	横浜北西線の道路財産の一部を首都高速道路(株)へ売却し、財源として活用することにより市費負担を削減します。 市費負担額の減 ▲3,541,500千円	3,541,500	事業等
道路管理事業	積極的な財源確保に基づき、土地貸付収入を得ることで歳入を確保した。 土地貸付収入の増 6,785千円 一般会計用地等メリットシステムを活用することで、財源を確保した。 一般財源の増 49,205千円	55,990	事業等
道路特別整備事業	国道にかかる市有地を売却することで、歳入を確保します。 土地売却収入の増 50,000千円	50,000	内部経費
道路照明費	道路照明をLED化することにより、経費を削減した。 光熱水費の減 ▲29,650千円	29,650	事業等
水政事業	ふるさと納税を導入することで、歳入を確保した。また、雨水調整池検討業務委託内容を見直すことで、経費を削減した。 委託費の減 ▲2,950千円 ほか	4,145	事業等

### ●港湾局

事業名称	主な見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
株式の有償譲渡	本市が保有する(株)横浜港国際流通センターの株式を有償譲渡することで歳入を確保した。 歳入の確保 400,000千円	400,000	事業等
賑わい・客船施設改修等事業	国庫補助金を活用することで、歳入を確保した。 補助金収入の増 144,031千円 財政状況に鑑み、事業の規模を縮小した。 委託料の減 ▲6,000千円、工事請負費の減 ▲24,000千円	181,790	事業等
物流施設等管理運営事業費(関連業務委託費)	業務量の見直しにより、経費を削減した。 委託料の減 ▲55,778千円	55,778	事業等

客船寄港促進事業	補助金の対象を見直し、予算額を精査することで、経費を削減した。 補助金の減 ▲55,326千円	55,326	事業等
新港ふ頭客船ターミナル 客船受入業務	客船受入時のサービス内容を見直すことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲43,009千円	43,009	事業等
市民利用施設管理事業 (指定管理外経費)	(新港地区) 事業の内容を再精査し、経費を削減した。 委託費の減 ▲654千円  (国際交流ゾーン) 工事項目の必要性を再精査し、負担額を削減した。 負担金の減 ▲38,284千円	38,938	事業等
国際コンテナ戦略港湾推 進事業	団体が実施する国庫補助対象事業規模の変化や団体の財政状況により、本市負担額を見直した。 負担金の減 ▲33,000千円  委託項目を精査することにより、経費を削減した。 委託費の減 ▲1,728千円	34,778	事業等
海上清掃業務費	委託内容を精査することにより、経費を削減した。 委託料の減 ▲12,650千円	12,650	事業等
SOLAS等保安対策事業 費	事業を平準化することで、経費を抑制した。 工事請負費の減 ▲10,000千円	10,000	事業等
新港9号客船バース等整 備事業	緊急性が低い施設点検を次年度に延期することで、経費を削減した。 委託料の減 ▲10,000千円	10,000	事業等
客船受け入れ施設等の 維持管理運営費	客船の着岸数が減少することが予想されるため、開放日数を削減した。 委託料の減 ▲3,276千円	3,276	事業等

## ●消防局

事業名称	主な見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
指令運営費	AVM更新の実施時期をさらに見直すことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲172,121千円  指令通信設備の更新計画の延伸及び積算を見直すことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲40,370千円、工事請負費の減 ▲5,167千円	258,501	事業等
消防団費	器具置場建設費を実績に合わせて見直すことで経費を削減した。 工事請負費の減 ▲37,825千円 ほか  消防団員福祉共済制度の事務手続きに係る委託内容を見直すことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲1,740千円	41,304	事業等
防火水槽整備費	防火水槽長寿命化補強工事において、単価増に伴い工事基数を見直すことで、経費を削減した。 工事費の減 ▲25,000千円 ほか  防火水槽撤去工事において、工事基数を見直すことで、経費を削減した。 工事費の減 ▲12,000千円 ほか	37,179	事業等
車両購入費	更新予定の連絡車6台を、購入ではなくリースとすることで、単年度の経費を削減した。 備品購入費の減 ▲19,485千円	19,485	内部経費
車両管理整備費	消防艇まもりの長寿命化整備の項目を精査することで、経費を削減した。 修繕料の減 ▲10,000千円  車両管理整備に係る費用を、実績に合わせて見直すことなどで経費を削減した。 保険料の減 ▲1,000千円 ほか	13,817	内部経費
IFCAA総会・全国消防長 会総会	令和3年度の委託内容を見直すこととし、経費を削減した。 報償費の減 ▲2,000千円、負担金の減 ▲10,000千円 ほか	12,500	事業等

救急運営費	自動体外式除細動器の機種を変更しバッテリー価格を見直すことで経費を削減した。 消耗品費の減 ▲10,185千円 システム及びアプリケーションの保守管理委託を実績に合わせて見直すことで経費を削減した。 委託料の減 ▲16千円	10,534	内部経費
情報管理等業務企画費	消防業務支援システムの調達機器の仕様見直し及び救急統計管理システムを仮想プラットフォームへ移行したことに伴い、機器リース経費を削減した。 使用料及び賃借料の減 ▲10,169千円、委託料の増 1,584千円	8,585	事業等
厚生活動費	会計年度任用職員の出張費用弁償を実績に合わせて見直すことで、経費を削減した。 旅費の減 ▲24千円 職員被服費の配付点数等を見直すことで、経費を削減した。 消耗品費の減 ▲8,121千円、委託料の減▲2千円	8,159	内部経費
防火・防災啓発活動費	防災活動推進費の配付単価等を見直すことで、経費を削減した。 消耗品費の減 ▲1,616千円、通信運搬費の減 ▲54千円 初期消火器具等補助事業費の補助内容を見直すことで経費を削減した。 補助金の減 ▲4,327千円	5,133	内部経費
消防科学・研究開発費	VR消防教育訓練システムを共同研究開発することで、歳入を確保した。 諸収入の増 2,940千円 X線透視装置を更新せず再リースとすることで、経費を削減した。 使用料の減 ▲1,215千円	4,187	内部経費
救急ワークステーション 運営管理費	病院実習日数を見直すことで経費を削減した。 報償費の減 ▲3,168千円 光熱水費の使用料を見直すことで経費を削減した。 光熱水費の減 ▲458千円	3,711	内部経費

### ●会計室

事業名称	主な見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
財務会計システム運用 事業	システム運用経費の実績を精査することで、経費を削減した。 委託料の減 ▲7,232千円 事業費の減 ▲442千円	7,674	内部経費
収納データ作成経費	収納データ作成経費の実績を精査することで、経費を削減した。 委託料の減 ▲7,583千円	7,583	内部経費
公金取扱経費	公金取扱手数料の実績を精査することで、経費を削減した。 手数料の減 ▲3,850千円 公金損害保険料の実績を精査することで、経費を削減した。 保険料の減 ▲300千円	4,150	内部経費

### ●教育委員会事務局

事業名称	主な見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
英語教育推進事業	国の補助金交付要領の改正により、補助対象事業が拡大したため、補助金申請額を増額することで、歳入を確保した。 国補助金収入の増 286,202千円 外国語活動コーディネーター事業を終了することで、経費を削減した。 会計年度任用職員人件費の減 ▲5,085千円	291,287	内部経費
小学校教育用 コンピュータ整備事業	教育クラウド整備を公民連携により実施することで、経費を削減した。 使用料の減 ▲178,394千円	178,394	事業等
体育館空調設備設置事 業	補助率1/3の国庫補助金を活用することで、歳入を確保した。 補助金収入の増 121,152千円	121,152	事業等
中学校教育用 コンピュータ整備事業	教育クラウド整備を公民連携により実施することで、経費を削減した。 使用料の減 ▲77,622千円	77,622	事業等



教材等共有システム運用事業(旧:総合学校支援システム構築事業)	学校と家庭をつなぐ情報共有システムの構築事業について、GIGAスクール構想事業で導入されるサービスと集約が図れることから、構築手続を終了することにより、経費を削減した。 委託料の減 ▲26,631千円、 使用料及び賃借料の減 ▲4,356千円  教材等共有システムについて、改修・拡張を終了することにより、経費を削減した。 委託料の減 ▲13,948千円	44,935	事業等
学校管理員人件費(高等学校)	民間委託による機械警備システムを導入することで、学校管理員の雇用経費を削減した。 報酬、職員手当および共済費等の減 ▲28,700千円	28,700	民営化・委託化
教職員育成事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年度も海外研修派遣を中止することで、経費を削減した。 委託費の減 ▲20,800千円、 旅費の減 ▲480千円  OJT推進事業について、所定の目標を達成したため、経費を削減した。 報償費ほかの減 ▲300千円	21,580	事業等
情報教育研修・研究事業	研修内容を見直したことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲10,354千円  研修に必要な備品を見直すことで、経費を削減した。 使用料及び賃借料の減 ▲1,000千円、 備品費の減 ▲5,780千円	17,134	事業等
小学校校務システム運用事業	校務システムソフトウェアの改修内容を見直すことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲11,842千円  L3スイッチの移設作業を見直すことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲3,846千円	15,688	内部経費
教職員健康診断費	入札実績に基づき単価を精査することで、経費を削減した。 委託料の減 ▲15,000千円	15,000	事業等
中央図書館運営費	システム運用経費について、実績に基づき見直すことで、委託料(システムの維持管理運用支援費)、使用料及び賃借料(システム機器リース料)などの経費を削減した。 使用料及び賃借料の減 ▲4,849千円 ほか  施設管理経費について、設備更新の優先順位を精査し、ロールスクリーン更新を延期することで経費を削減した。 庁内備品費の減 ▲7,400千円	14,561	事業等
中学校 学校管理費 光熱水費	実績に基づき積算を見直すことで、経費を削減した。 光熱水費の減▲12,712千円	12,712	内部経費
教育相談事業	事務室を移転することで、経費を削減した。 光熱水費の減 ▲408千円、 委託費の減 ▲97千円、 使用料及び賃借料の減 ▲882千円  夜間電話相談を民間委託することで、経費を削減した。 人件費の減 ▲11,273千円、 期末・勤勉手当の減 ▲3,734千円、 共済費の減 ▲2,338千円、 旅費の減 ▲641千円、 使用料及び賃借料の減 ▲255千円	11,494	事業等
学校給食物資購入委託事業費	実績に基づき委託料を見直すことで、経費を削減した 委託料の減 ▲10,331千円	10,331	事業等
市立学校空調設備整備事業	資産活用推進基金繰入金を活用することで、歳入を確保した。 繰入金収入の増 10,000千円	10,000	事業等
高等学校教育用コンピュータ整備事業	教育クラウド整備を公民連携により実施することで、経費を削減した。 使用料の減 ▲8,037千円	8,887	事業等
学校管理員人件費(特別支援学校)【R2終了事業】	民間委託による機械警備システムを導入することで、学校管理員の雇用経費を削減した。 報酬、職員手当および共済費の減 ▲7,490千円	7,490	民営化・委託化
横浜市学力・学習状況調査事業	調査問題作問方法を見直すことで、調査問題版下作成及び聞き取り調査用CD作成に係る経費を削減した。 委託料の減 ▲3,268千円  調査実施日程を見直すことで、当初実施予定分の経費を削減した。 委託料の減 ▲2,500千円、 印刷製本費の減 ▲1,500千円	7,291	内部経費

横浜市立高校グローバル人材育成事業	参加生徒を募集し実施していた海外研修や国際交流をR3年度に限り原則中止とし、引率教諭の外国旅費、旅行企画代等の経費を削減した。 外国旅費の減 ▲4,860千円 委託料の減 ▲1,201千円	5,720	事業等
一般事務費	実績に基づき積算を見直すことで、経費を削減した。 委託費の減▲2,050千円、備品購入費の減▲2,344千円、 使用料及び賃借料の減▲370千円	4,764	内部経費
いじめ防止対策推進事業	いじめ防止等の啓発にかかる事業費やその他事務経費を見直すことで、経費を削減した。 消耗品費の減 ▲363千円、印刷製本費の減 ▲68千円、広告料の減 ▲231千円、 使用料及び賃借料の減 ▲33千円、備品購入費の減 ▲130千円、報償費 ▲759千円 児童生徒記録管理システムの改修時期を延期することで、経費を削減した。 委託料の減 ▲3,000千円	4,584	事業等
文化財保存活用地域計画等策定事業	国庫補助金を活用することで、歳入を確保した。 歳入の増 3,949千円	3,949	事業等
子どもアドベンチャー事業費	新型コロナウイルスが終息せず、プログラムを提供する団体の出展も見込めないため、令和3年度は一時中断することで経費を削減した。 旅費の減 ▲21千円、消耗品費の減 ▲5千円、印刷製本費の減 ▲2,640千円 通信運搬費の減 ▲2千円、傷害保険料の減 ▲299千円、委託料の減 ▲100千円	3,067	事業等
新設・統合に伴う通学安全対策事業費	事業の必要性を見直すことで、通学安全指導員の配置にかかる経費を削減した。 委託料の減 ▲3,003千円	3,003	事業等

●議会局

事業名称	主な見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
議会調査費	実績などに基づき必要額の精査を行った。 消耗品費の減 ▲959千円、食糧費の減 ▲190千円、委託料の減 ▲3,208千円 ほか	4,463	事業等



●鶴見区

事業名称	主な見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
ヘルスアッププラン	前年度に作成した歯科保健啓発媒体を活用することで経費を削減した。 事業費の減 ▲2,170千円	2,170	事業等

●神奈川区

事業名称	主な見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
地域防災力向上事業	<地域防災力の強化> 乳幼児子育て世代向け家具転倒防止普及啓発事業の啓発グッズを見直すことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲800千円  <区役所災害対応力の強化> 区本部用品の購入を見直すことで、経費を削減した。 消耗品費の減 ▲986千円	3,134	事業等
区庁舎等	実績に基づき、内容を見直すことにより経費を削減した。 光熱水費の減 ▲1,773千円	1,773	内部経費
かながわ健康づくり応援事業	健康づくり事業についてコロナ感染症対策をふまえた実施方法見直しにより、経費を削減した。 事業費の減 ▲1,682千円	1,682	事業等
かながわ魅力発信事業	マスコットキャラクター使用状況による補修の見直しにより、経費を削減した。 事業費の減 ▲550千円  歴史の道ガイドパネル更新の見直しにより、経費を削減した。 事業費の減 ▲400千円	1,060	事業等
地域力アップ推進事業	《地域人材マッチング事業》 令和2年度内に地域人材マッチング事業のマニュアルが完成し、今後は地域が主体となって、補助金事業として事業を進めていくため、事業を終了した。 印刷製本費の減 ▲150千円、企画調査その他委託料の減 ▲850千円	1,000	事業等

●西区

事業名称	主な見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
商店街及び「まち」のにぎわい創出事業	運営形態を見直すことで、経費を削減した。 委託費の減 ▲1,623千円  ベイバイクでまわる西区マップ事業において、更新頻度の見直しにより経費を削減した。 委託費の減 ▲140千円	3,787	内部経費
地域防災活動推進事業	事業の有効性及び必要性、進捗や実績を精査することで、経費を削減した。 委託料の減 ▲1,550千円、負担金の減 ▲1,200千円、報償費の減 ▲150千円 使用料及び賃借料の減 ▲361千円ほか	3,487	内部経費
「にこやか しあわせ ぐらしのまちプラン」(西区地域福祉保健計画)の推進	第4期計画策定事業の一部終了に伴い、経費を削減した。 委託料の減 ▲1,566千円	1,566	事業等
地域資源を活用したまちの回遊性向上事業	まちの回遊促進について事業内容を見直しにより経費を削減した。 委託料の減 ▲1,100千円	1,400	事業等
西区環境行動推進事業	小中学生向け環境学習について、区内企業と連携することで経費を削減した。 報償費の減 ▲310千円、消耗品費の減 ▲121千円  公共施設や公園等への緑化の取組について、事業手法の見直しや他事業への移管等により、事業を終了した。 委託料の減 ▲150千円、消耗品費の減 ▲754千円	1,335	事業等
区庁舎等	実績に基づき内容を精査することにより、経費を削減した。 修繕費 ▲1,125千円	1,125	内部経費

●港南区

事業名称	主な見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
快適区役所推進事業	元年度実績に基づき見直しを見直すことで、経費を削減した。 修繕料の減 ▲300千円、その他備品費の減 ▲1,597千円	1,897	事業等

健康アクションこうなん5 推進事業	「たべよう！野菜」推進事業において、チラシの在庫活用とリーフレットの既存デザインを活用することで、経費を削減した。 印刷製本費の減 ▲225千円、企画調査その他委託料の減 ▲200千円 「がん対策と健康診断」推進事業において、ひまわり健康手帳を見直すことで、経費を削減した。 印刷製本費の減 ▲625千円	1,580	事業等
みんなで作るふるさと港 南事業	まち自慢ガイドブックの在庫を活用することで、経費を削減した。 印刷製本費の減 ▲950千円 ひまわりを活用した区の活カアップについて、関連事業への集約と、リーフレット等の在庫を活用することで経費を削減した。 消耗品費の減 ▲485千円	1,435	事業等
高齢者元気応援事業	地域みんなで介護予防事業について、一定の効果を挙げたため、事業を終了することで経費を削減した。 報償費の減 ▲50千円、消耗品費の減 ▲50千円、食糧費の減 ▲5千円 通信運搬費の減 ▲20千円、企画調査その他委託料の減 ▲200千円 認知症高齢者の理解と見守り強化事業について、過年度実績による食糧費の見直しと、リーフレットの在庫活用により、経費を削減した。 食糧費の減 ▲12千円、印刷製本費の減 ▲200千円 企画調査その他委託料の減 ▲200千円	1,247	事業等
障害者いきいき生活応援 事業	コロナ対応のため、パラリンピックパブリックビューイングの開催を取り止め、同時開催予定であった誰もが一緒に楽しめるスポーツ体験のみ実施することとした。 報償費の減 ▲100千円、広告料の減 ▲100千円、損害保険料の増 20千円 企画調査その他委託料の減 ▲620千円 障害理解啓発のためのポスター等の作成数を減らすことで、経費を削減した。 印刷製本費の減 ▲200千円	1,000	事業等

### ●保土ヶ谷区

事業名称	主な見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
災害対策推進事業	防災マップに広告枠を新たに設けることで、歳入を確保した。 広告料収入の増 500千円 拠点資機材修繕を実績に応じて見直すことで、経費を削減した。 修繕料の減 ▲840千円	2,063	事業等
統合事務費	事務内容を見直しすることで、経費を削減した。 消耗品費の減 ▲1,192千円 普通旅費の減 ▲707千円	1,899	内部経費

### ●旭区

事業名称	主な見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
保育所地域子育て支援 事業	保育所を活用した養育支援強化事業において、臨床心理士の派遣時間短縮等で効率化することにより、経費を削減した。 報償費の減 ▲978千円 保育所への書類運搬委託を職員が実施することにより、経費を削減した。 委託料の減 ▲515千円	1,493	事業等
旭ウォーキングムーブメント 創生事業【R2終了事業】	一定の成果を上げたため事業を終了することで、経費を削減した。 消耗品費の減 ▲232千円 通信運搬費の減 ▲187千円 委託料の減 ▲825千円	1,244	事業等
SDGs未来都市の実現に向けた 大規模団地再生事業	SDGsの視点を取り入れた未来に向けたまちづくりの事業が自立化し、職員による後方支援に移行したことで、経費を削減した。 事業費の減 ▲1,000千円	1,000	事業等

### ●磯子区

事業名称	主な見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
区庁舎等	実績に基づき光熱水費を見直すことで、経費を削減した。 光熱水費の減 ▲2,904千円	2,904	内部経費
磯子駅周辺まちづくり検討 事業【R2終了事業】	これまでに実施してきた検討結果により、駅周辺の課題が一定程度把握でき、駅周辺のまちづくりの基礎資料として取りまとめることができた。このため事業を終了し経費を削減した。 委託料の減 ▲2,000千円	2,000	事業等
管理不全空家等の対策 事業【R2終了事業】	管理不全空家の現地調査の結果により、空家の現状が把握でき、所有者への再指導ができた。今後の空家の現地調査は建築局予算での実施に向け調整中であり、事業を終了し経費を削減した。 委託料の減 ▲1,500千円	1,500	事業等

健康わくわくみちづくり事業 【R2終了事業】	所期の目的を達成したため事業終了することで経費を削減した。 事業費の減 ▲1,110千円	1,110	事業等
---------------------------	---	-------	-----

### ●金沢区

事業名称	主な見直し内容	見直し効果額(千円) (市債十一財)	見直し分類
金沢防災“えん”づくり事業 ～顔の見える防災の輪～	庁内備品に関する整備内容を見直すことで経費を削減した。 庁内備品費の減 ▲1,538千円	1,538	内部経費

### ●港北区

事業名称	主な見直し内容	見直し効果額(千円) (市債十一財)	見直し分類
地域子育てサポート事業	事業統合や開催方法を見直すことで、経費を削減した。 消耗品費の減 ▲927千円 報償費の減 ▲615千円 傷害保険料の減 ▲15千円	1,557	事業等

### ●緑区

事業名称	主な見直し内容	見直し効果額(千円) (市債十一財)	見直し分類
健康たうん・みどり推進事業	コロナ対応として、「健康づくり講演会」及び「ミドリンウォーキング」の開催見直しと、ウォーキングマップを区作成の他マップと統合することで、経費を削減した。 報償費他の減 ▲1,174千円	1,174	事業等

### ●青葉区

事業名称	主な見直し内容	見直し効果額(千円) (市債十一財)	見直し分類
区庁舎等	実績に基づき内容を見直すことで、経費を削減した。 清掃設備保守委託料の減 ▲3,588千円 等 広告事業を導入することで、来庁者用消毒液を確保し、経費を削減した。 消耗品費の減 ▲543千円	5,462	内部経費
広報よこはま青葉区版発行事業	ページ数の減及び単価・印刷数を見直すことで、経費を削減した。 印刷製本費 ▲1,775千円 委託料 ▲987千円	2,762	事業等
利用しやすい区役所づくり事業	実績に基づき内容を見直すことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲1,497千円	1,497	内部経費

### ●都筑区

事業名称	主な見直し内容	見直し効果額(千円) (市債十一財)	見直し分類
つづき水と緑の魅力アップ推進事業	在庫を活用することにより、経費を削減した。 印刷製本費の減 ▲2,000千円 ほか	2,050	事業等
区役所改善推進事業	コロナ対応により事業形態を見直すことで、経費を削減した。 事業費の減 ▲1,539千円 ほか	1,648	事業等
統合事務費	過去の実績に基づき仕様を精査することで、経費を節減した。 委託料の減 ▲80千円 消耗品費の減 ▲867千円	1,011	内部経費

### ●戸塚区

事業名称	主な見直し内容	見直し効果額(千円) (市債十一財)	見直し分類
区庁舎等	施設維持用の消耗品を精査することで経費を削減した。 消耗品費の減 ▲503千円 前年度の実績に基づき精査したことで、公共料金等光熱水費の経費を削減した。 光熱水費の減 ▲1,947千円	2,818	内部経費
とつかものづくり支援事業	コロナ対応として戸塚ものづくり自慢展事業を一部オンラインで実施することなどにより、経費を削減した。 事業費の減 ▲865千円	1,715	事業等

戸塚区地域包括ケアシステム構築推進事業 【前年度:戸塚区高齢者見守りネットワーク事業】	啓発物品の精査をすることで、経費を削減した。 消耗品費の減 ▲180千円 地域包括ケアシステム構築推進事業において、所期の目的を達成し、一部事業が完了したことで経費を削減した。 事業費の減 ▲900千円	1,080	事業等
子育て応援事業	ひよこ会の実施方法を見直すことで、経費を削減した。 報償費の減 ▲110千円 子育て応援ガイドブックの改訂が終了したことで経費を削減した。 委託料の減 ▲870千円	1,068	事業等

●栄区

事業名称	主な見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
区民活動支援センター	さかえ区民活動センターの管理運営を外部委託化することで、経費を削減した。 使用料及び賃借料の減 ▲5,000千円 会計年度任用職員人件費の減 ▲556千円	5,838	民営化・委託化
福祉保健の推進	「健康長寿さ・か・え」推進事業において、啓発方法を見直すことで、経費を削減した。また、動物適正飼育推進事業において、啓発にかかる既存物品を有効活用することで、経費を削減した。 委託料の減 ▲900千円、消耗品費の減 ▲312千円	2,972	事業等
防災力向上事業	区本部機能強化事業において、災害用ゴムボート購入台数の精査を行うことで、経費を削減した。また、震災対策事業(啓発・補助事業)において、既存のマップを有効活用することで、新規マップの作製委託費を削減した。 その他備品費の減 ▲540千円、委託料の減 ▲100千円	2,960	事業等
区政推進事業	郊外住宅地の持続可能なまちづくりの推進において、調査・検討を庁内で実施することで、経費を削減した。 事業費の減 ▲940千円	1,815	事業等
統合事務費	内部経費を精査することで、経費を削減した。 内部経費の減 ▲569千円	1,398	内部経費

●泉区

事業名称	主な見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
定住・転入促進事業	魅力発信イベントをウェブ広告へ転換するとともに、掲出先の媒体を見直すことにより、経費を削減した。 印刷製本費の減 ▲100千円 委託料の減 ▲1,500千円 魅力づくり手法をウェブコンテンツから体験型コンテンツへ見直すことにより、経費を削減した。 委託料の減 ▲400千円	2,000	事業等
障害児・者社会参加促進支援事業	ふれあい”ザ”いずみ軽スポーツ大会支援について、感染症拡大防止の観点から、大会の開催を中止した。 補助金の減 ▲1,800千円	1,800	事業等
地域力支援事業	新しい地域活動、社会参加のあり方の企画・情報発信等について、実施内容及び方法を見直すことにより経費を削減した。 事業費の減 ▲894千円 地域活動支援に向けた各種コーディネーター派遣にかかる委託内容の見直しにより、経費を削減した。 事業費の減 ▲678千円	1,572	事業等
消費生活推進員活動事業 【R2終了事業】	担い手の不足や、コロナ禍での衣類のリユース開催困難などの理由により、事業を終了することで助成金等経費を削減した。 経費の減 ▲1,519千円	1,519	事業等
泉区地域包括ケア推進事業	泉サポートプロジェクト支援事業について、一定の成果を挙げたため、事業を終了することで、経費を削減した。 委託料の減 ▲1,080千円、消耗品費の減 ▲100千円、出張旅費の減 ▲50千円 高齢者社会参加支援について、補助内容の見直しにより、経費を削減した。 補助金の減 ▲50千円	1,280	事業等
妊娠期から子育て期まで切れ目ない支援充実事業	早期養育支援事業において、産後検診の普及により事業を終了することで経費を削減した。 経費の減 ▲663千円 地域の子育て支援力向上事業において、啓発グッズ等を変更し経費を削減した。 消耗品費等の減 ▲391千円	1,201	事業等
泉区ふれあいまつり支援事業	泉区地区連合主催行事支援事業補助金を廃止した。 補助金の減 ▲1,200千円	1,200	事業等

和泉川健康みちづくり事業	R2年度にてガイドマップ作製やオープニングイベント開催を完了したため、印刷製本費等を削減した。 印刷製本費の減▲500千円、企画調査その他委託料の減 ▲500千円	1,165	事業等
区庁舎等	光熱水費の節減による減 光熱水費の減 ▲922千円 燃料費の実績による減 燃料費の減 ▲200千円	1,122	内部経費
防災対策事業	区災害対策本部運営訓練について、訓練企画・準備を内部で行うことにより、外部への企画・指導委託を見直した。 委託費の減 ▲500千円 アウトドア防災研修委託について、研修実施手法を見直し、アウトドア防災プログラムに係る映像作成を行うことで経費を削減した。 委託費の減 ▲300千円	1,098	事業等

●瀬谷区

事業名称	主な見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
区庁舎等	実績に基づいて精査することで、経費を削減した。 光熱水費の減 ▲2,840千円 委託料の減 ▲220千円 使用料及び賃借料の減 ▲65千円	3,125	内部経費
健やか瀬谷っ子事業	来庁者一時託児事業において、コロナ禍における必要性を精査し、事業廃止することで経費を削減した。 報償費の減 ▲1,944千円 消耗品費の減 ▲50千円	2,101	事業等